

ひよこ組
りす組

クラスだより



目標

- ひよこ ・園庭や散歩、外気浴で秋の自然に触れて、見る・聞く・触るなど、周りの物に興味を持つようになる。
- りす ・戸外に出て秋の気配を感じながら、自分の好きなように動き回って遊ぶことを楽しむ。
・「じぶんで」「○○ちゃんが」と主張しながら、簡単な身の回りの事を自分でしようとする。

9月に入り、大好きなプール遊びも終わりとなりました。プール遊びを通し、子どもたちは以前よりも衣服（特に、ズボンやスカート、おむつ）の着脱を自分でしようとするようになってきました。まだまだ前後、裏表が違ってしまいう事もありますが、子どもたちのやる気を大切に、見守っていきたいと思っています。

プール遊びが終わった今、運動会に向けての運動遊びや、お散歩が楽しみとなっています。お散歩は、4月当初に比べて、ひとりひとりが自由に自分のペースで歩きながらも周りの子の動きを見て歩けるようになってきました。運動遊びも、大きいクラスの子のしているのを見て真似してやってみる子もいます。集団生活の中で、刺激を受け、成長しているのを感じます。（特に、ひよこ組とりす組は同じ部屋で生活をしているので、一緒にお集まりをしたり、給食を食べたりと、お互いの存在は大きいようです。）

朝晩の冷え込みと夏の疲れからか、体調を崩してしまう子もいました。体調面には十分気をつけて過ごしていきたいと思いますので、気になることがありましたら、口頭やお帳面でお知らせください。よろしくお願いします。

- ・10月から、男の子1人、女の子1人がりすぐみに入ります。



うさぎ くみ

クラスだより



目標

- ・ 全身を使った遊びを楽しむ。
- ・ 戸外に出て自然物を見つけない集めることを喜ぶ。

プール遊びも終わり残念そうにする子もいましたが、子どもたちはいつも元気いっぱいです。まだ暑い日があったりと衣服の調整も難しく、汗をかいたりする子もいます。保育士が「お着替えしよか」と声をかけると着替え袋から服をだして、自分で全て着替えようとする姿があります。まだ保育士が目をかけてあげないといけないところもありますが、プールの時から少しずつ声をかけやっていた着脱が子どもたちの自信につながったのかなと感じました。プールが終わってからは散歩に出掛けることも多くなり、帰りには「疲れたね」と会話することもありましたが、今では少し長い距離も頑張っ歩いてできるようになってきました。また散歩先では秋を感じられる自然物が多く、どんぐりや木の実、お花などを見つけての楽しみなよう袋いっぱいいつも持って帰ってきます。これからは少しずつ、まだ行かないところへ散歩に行ったり、バスに乗ってお出掛けしたいと思っています。

また運動会に向けて、うさぎ組の子どもたちも楽しく練習をしています。練習といっても遊びの中で楽しくかけっこをしたり、入場や体操もみんなで楽しんでいるという感じです。当日はいつもと雰囲気もかわり子どもたちもどんな姿になるかわかりませんが、親子で楽しんで頂けたらと思いますので楽しみにしててください。



クラスだより



目標

- * いろいろな運動遊びに挑戦し、体を動かす楽しさを知る
- * 季節の変化に気づき自然にふれながら遊びに取り入れて楽しむ。

3 歳児

9月から新しいお友達も増え、全員で15名となりました。新しい友達に、「こうするんだよ！」と教えてあげる姿があり、4月に年中、年長さんにしてもらったことを返しているのかな？と成長を感じることができました。

初めての手作り弁当では、「お弁当まだ？」と楽しみにする姿があり、お弁当を開くと、「みてみて～！」と友達同士で見せ合いっこをし、「おいしいなあ」と喜んで食べる姿がありました。また、外で食べることも新鮮だったようで、「遠足みたいやなあ」とうきうきしていました。

敬老の日のプレゼントや運動会のプログラムでは、おじいちゃんおばあちゃんの絵、おばけの絵を描き、絵の上達ぶりに驚きました。お兄ちゃん、お姉ちゃんの描く所を見たり、絵を見ることで絵の描き方を学んでいったのだと思います。子どもの吸収力には驚かされます。

運動会の練習も始まり、体操に行進、競技と覚えることがいっぱいですが、かっこいいところを見せたい！と頑張っています。大きくなり「こんなこともできるようになったよ！」と成長を見てもらえるといいなと思います。



4 歳児

運動会に向けて、跳び箱の3段と4段に挑戦してきました。

始めは跳び箱が怖くて勢いがなくなってしまうたり、跳び箱の上に正座をしたりする姿もありました。でも何回か繰り返し練習する事で手をつく位置、踏み切る位置を意識してとぶようになり勢いも出てきているように思います。何よりも「先生！〇〇ちゃんとべたな！」と自分の事のように喜ぶ優しい姿がみられとても嬉しいです。友だちの頑張りや成長を自分の事のように喜び共感できるってすごいなと思います。跳び箱だけではなく遊びの中でもそういった姿がよく見られるようになってきました。

例えば神経衰弱。カードをたくさんとれる子を見て「〇〇ちゃんすごいな！」と友だちを認めたり、その子も違う子がカードを取ると「〇〇ちゃんもすごい」と誉めあっています。そういった経験を繰り返して自信が持てるようになってたり、信頼関係を深めているのかなと思います。時には「〇〇ちゃんだけいっぱい取ってずるい」と言う時もありますが、人と関わる事で色々な感情がうまく言葉で表現でき伝える事で周りの人に自分の気持ちを知ってもらうことも大切なことだと思います。子ども達には遊びや経験を通して今だから培う事ができる思いや自信をたくさん味わってほしいと思います。

ルールのある遊びとしてしっぽとりをして遊びました。まだ2回目なのですがよくルールを理解していて、友だちと楽しんでいました。これからもルールのある遊びを取り入れて友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じてほしいと思います。



クラスだより



目標

- ・友達とのびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・秋の自然を感じながら遊びに取り入れて楽しむ

3 歳児

楽しかったプールも終わり、少しずつ秋の季節を感じられるようになりました。10月は子どもたちとたくさん体を動かして外で遊んだり秋の自然を感じられるように散歩に出掛けたいと思います。

今、子どもたちは運動会に向けての活動に積極的に取り組んでいます。クラスの競技では、カラーBOXや跳び箱など年長さん・年中さんたちの姿をみて「やってみよう！」と刺激を受けてどんどん挑戦しています。最初はできなくても回数を重ねると少しずつできるようになり、できたときの達成感から自信に繋がっているようです。また、クラスの競技の中には自分のやってみたいほうを選んでもという選択性の部分もあり子どもたちは自分の力で「こっちを挑戦しよう！」と選んで取り組んでいます。こういう経験を通して、自分の思いや気持ちを大切に人に選んでもらうのではなく自分がやりたいほうを選ぶという力を身に付けていってほしいと思います。

クラスの競技はグループの皆で協力してゴールを目指す事を目的としています。どの子も同じグループの子を意識しながら皆と一緒にするのは楽しいという気持ちを感じながら取り組んでいます。運動会まであと少しですがこれからも楽しみながら取り組んでいきたいと思います。当日ではいつもとは違う雰囲気緊張してしまい普段の力が発揮できない子もいると思いますが温かく見守ってあげてほしいと思います。



生活する中で少しずつ自分の気の合う友達も見つかり友達同士グループで遊ぶ姿が多く見られるようになりました。友達との関わりも増えてくるとトラブルになることもよくありますが、「したらあかんよ」と教えてあげる姿や「どうしたん？」と声を掛け合う姿も多く見られるようになりました。これからも日々の生活の中で友達とたくさん関わって色々なことを経験して学んでいってほしいと思います。

4 歳児

9月に入り、朝と昼の気温差が激しくなりました。体調を崩す子もいましたが、自分で体調管理のできる良い時期でもあるので子ども達には大切ななと思います。

8日はプール納会の日ということで「おたのしみ会」をしました。色水とスライム、シャボン玉を用意しました。そして、いつもよりプールの水は多目で、半日楽しみました。「おたのしみ会」が終わると「もう少しプール入りたかったな〜」という子ども達の声が多かったです。プールを楽しんでくれていたのだと思い、嬉しく感じました。

14日からは、普段からお世話になっている、おじいちゃん、おばあちゃんに気持ちを込めて、敬老の日のプレゼント作りを始めました。子ども達は皆「おばあちゃんの顔はこんな顔やったかな〜」「おじいちゃんやさしいで〜」と言いながら、子ども達なりに考えて描いていました。作品は想像以上の出来栄で、どの子の作品も個性溢れるものとなりました。子ども達も出来上がった自分の作品を見てとても嬉しそうにしていました。

25日には絵本の読み聞かせをしてくれる、たいちさんに来ていただきました。たいちさんが子ども達の前に座ると、皆の視線はたいちさんへ。絵本が始まると、大人も子どもも絵本の世界へひき込まれていきました。読み聞かせが終わってから「もう少し読んでほしいな〜」「まだ行かんといてよ〜」と子ども達。とても楽しい時間で絵本の世界がもっともっと好きになるだろうなと思います。

今週から運動会の練習にも一層力が入り、「ももたろう」のお話を土台にして、競技練習をやっていきます。一日目よりも二日目、二日目よりも三日目と、日に日に上手になってきています。10月の運動会が子ども達にとって良い思い出となるよう、私達も頑張りたいと思います。

クラスだより



目標

- * 運動会に向け、積極的に練習に参加し、その中で年下を思いやる気持ちや仲間をひっぱっていこうとする気持ちを育てる。
- * 秋の自然を感じながら、散歩にでかけたり、自然物に触れたいする。

楽しかったプールも終わり、いよいよ運動会に向けて練習が始まりました。クラス競技では6、7人ずつの異年齢で動くことになり、一番上の年長さんがグループを引っ張っていきと活躍してくれています。

練習はまだ数回しか行っていませんが、そのなかでも年下を思いやる姿や、一生懸命取り組むそんな姿は見ていて、さすがだなー！と思わされます。グループ活動では、特に「仲間を思いやる気持ち」「協力することの大切さ」と子どもたちなりに感じ取ってほしいと願っています。年長児だからこそ、そんな心の育ちをこの運動会の練習を通してさらに強くそだってほしいなあと感じています。

また、親子リレーの練習も午後の活動を使って行っています。

リレーの練習では、毎回子どもたちと新しい発見をすることができ、子どもたちも今日よりも明日・・・と早く走れるように頑張っています。ピノキオ対トトロのそれぞれの順番決めを子どもたち自身で話し合い、相談し合って決めていきます。それを「作戦会議」と呼んでいるのですが、作戦会議になるとお互い作戦が聞こえないように、肩を組み合って相談したり、誰かが中心になって「何番がいい？」と聞いてみたり、いろいろな姿が見られます。

練習でもいつも盛り上がり、同じチームの仲間を大声で「がんばれ！！」と応援する姿もみられ、とても楽しく練習しています。リレーはチーム内の団結と仲間を信じる気持ち、自分自身が頑張ろうと思う気持ち・・・そういったことに気づいてさらに年長児の絆が深まっていけたらと思います。

今年で最後の運動会になります。子どもたちには一人ひとり、いろいろな場面でキラキラ輝けるような活躍、そして最後には心に残る思い出になってくれたらなと思います。

